



廿日市市立佐伯中学校 令和7年度

【自律】学校だより

ホームページ <http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/>

学校教育目標:「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

11月号 (No.23)

令和7年

11月17日(月)

カタリバミニ 2025！（3年生）

11月6日(木)に4つの市民センターのご協力により「カタリバミニ」が今年も開催されました。佐伯中学校出身で、地元で活躍しておられる先輩に学ぶキャリア教育です。

今年度は、特定非営利活動法人キッズNPO理事長の吉本卓生さん、社会福祉法人友和の里生活支援員の平田穰一さん、まさき農園代表の正木彬さん、ジブンステップの大垣幸子さんにお越しいただきました。

進路選択が目の前に迫っている3年生にとって、10年後の未来を見据えた貴重なお話を聞くことができました。



台湾との交流（事前学習）

11月5日(水)から基隆市（台湾）の中学生8名が廿日市市を訪問するということを踏まえて、5日(水)の給食メニューは、台湾料理でした。ルーローハンをいただきました。おいしかったですね。また、社会科の授業では森岡先生が台湾について動画を含めて歴史や文化を教えてくださいました。



台湾との交流（歓迎編）

11月7日(金)の4時間目に、基隆市（台湾）の3つの中学校の生徒4名と引率の校長先生1名が、佐伯中にやって来ました。歓迎会では、司会の永見さんが英語で進行し、生徒代表の岡さんが台湾の言葉を混ぜながら英語で挨拶をしました。

給食は、だしの旨味のある「けんちん汁」など、日本食と一緒に食べました。休憩時間は、グラウンドで男子がサッカーボールで遊んでいましたね。言葉はなかなか通じませんが、コミュニケーションを上手にとっていました。

5時間目は、基隆市の中学生が自分の中学校を紹介したり、基隆市の紹介をしたりしました。どの中学校も建物が大きく、敷地も広い感じがしました。また、基隆市が素敵な港町であることもよく分かりました。あっという間の50分で、佐伯中が準備していたプレゼンが十分できず、6時間目に突入しました。ソーランリーダーたちが、迫力ある踊りを披露し、3年生と一緒にフォークダンスを踊って、最後は記念写真を撮りました。

滞在時間はあっという間でしたが、お土産も渡すことができました。来年は、廿日市の中学生が基隆市を訪問する番です。佐伯中からは誰が行くのでしょうか？楽しみですね。

